

在来船 臨時寄港させました！ NAGOYA~LOS ANGELES



情熱羅針盤
ジャパントラストかわら版



在来船臨時寄港についての報告です。
 複数の大手工作機械メーカーから、2015年3月の機械出荷が多くなりそうとの連絡を事前に頂いており、年度末である3月中の船積みがMUSTとのことでした。当初はいつも通りコンテナ船で手配する予定でしたが、アメリカ西海岸のストライキの影響で2月あたりから特殊コンテナのスペースが取りづらくなっておりました。2-3月で数十本の40'フラットコンテナ(オーバーゲージ)のスペース確保が厳しいということもあり、コンテナ船では積み残しが発生するので、在来船の起用を検討しました。今回は1,000M3以上の貨物ボリュームがありましたので、運賃面でもコンテナ船のレベルに合わせる必要があったため、普段はNAGOYA-LOS ANGELES (LONG BEACH)の配船をしていない在来船社とも交渉し、最終的にはECL (Eastern Car Liner) に希望していた3月下旬に名古屋港へ弊社の貨物のためだけに寄港していただくことに成功しました。
 普段は名古屋へ寄港せずにアメリカ西海岸へ向かう本船ということもあり、事前の貨物明細の確認作業から、当日に至るまでの搬入作業の確認まで、日々業務に追われておりましたが、無事全量の貨物が積載され、出港したときは安堵感が漂い、お客様のご希望通り、全機械を3月中の船積みで輸送することができました。

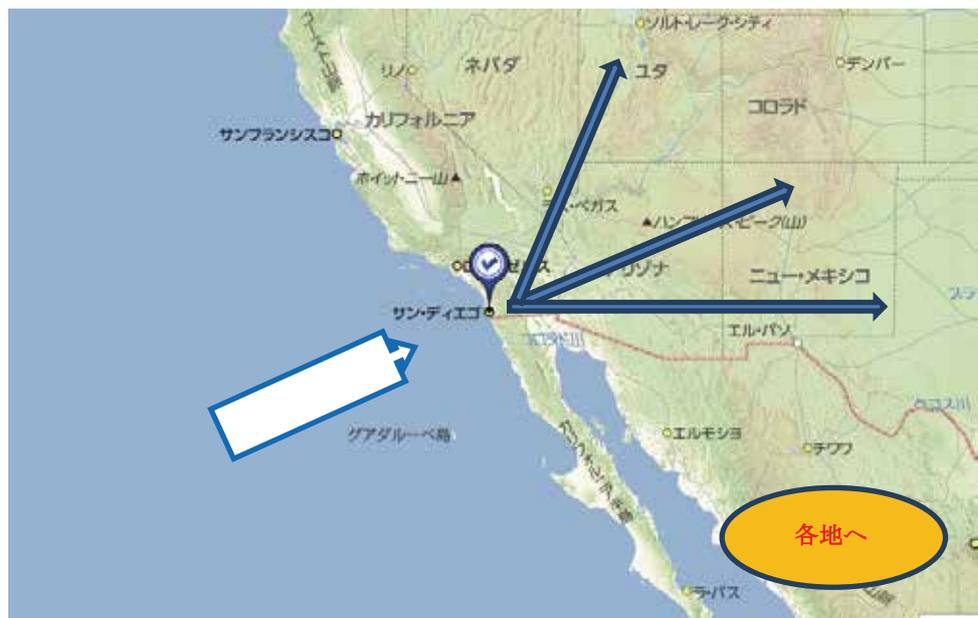


名古屋本社 浜田

米国向け(メキシコ経由) クロスボーダー新輸送サービス！！

昨年から続く米国西岸ストライキや東岸の混雑に伴い、東西共に安定的な輸送サービスを展開することが難しい状況が続いております。弊社はその打開策として、メキシコ・米国間クロスボーダー輸送サービスを提案させて頂いております。

ほぼスケジュール通り
運行中！！



【概要】日本から米国へ一番近いメキシコの港ENSENADAへお客様のコンテナを海上輸送し、ENSENADA港でのPICK UP後、北部にあるTIJUANAの保税倉庫でデバンを行います。

尚、空コンテナはこの時点で返却され、米国国内トレーラーへの積み替えを行い、Tijuanaからトラックにより、お客様のDOORまで保税輸送をします。本来、この転送輸送を行う場合は米国及びメキシコからの認可が必要となっており弊社独自のご提案となります。サービスの詳細は海外営業部の大和(やまと)までお問い合わせ下さい。